

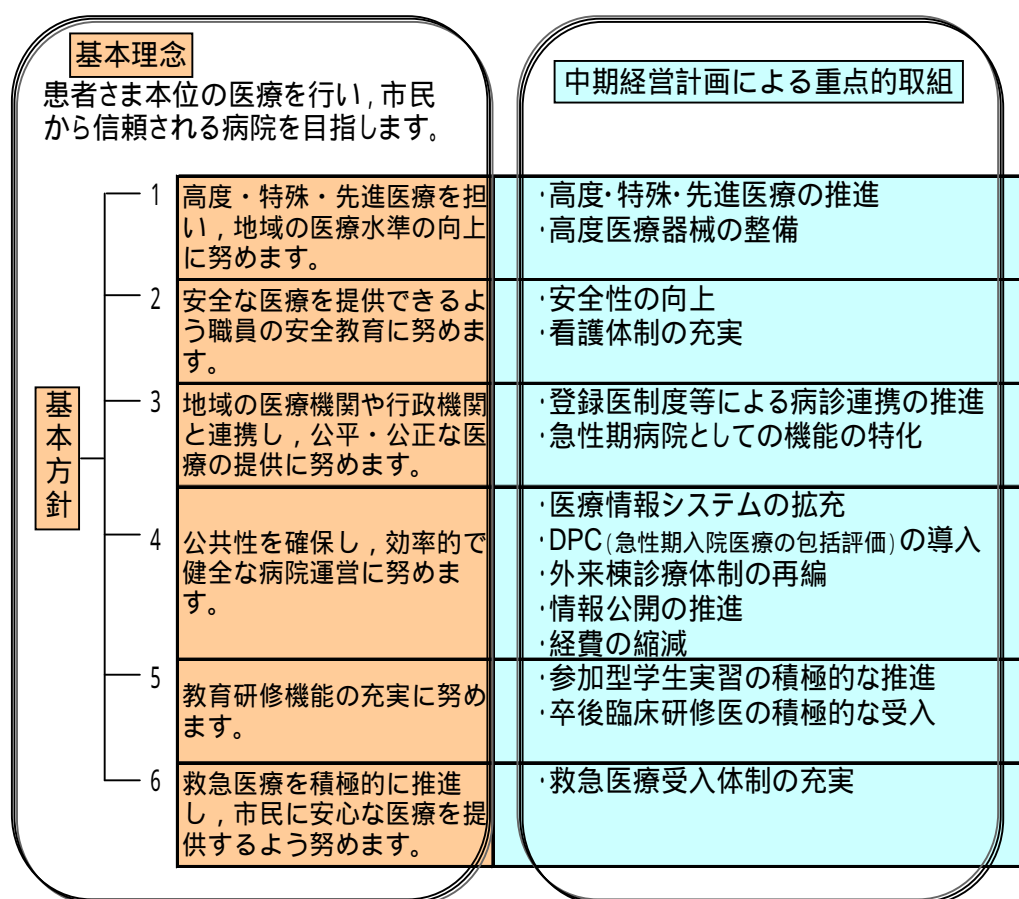
市立旭川病院「中期経営計画」 【概要版】

1 中期経営計画策定の目的

- (1) 自治体病院の使命を認識し、経営の取組と、方向性を明確にする。
- (2) 経営の目標と、経営収支見通しを明らかにする。
- (3) 持続的、かつ、安定した経営を図り、市民から信頼される病院にする。

2 計画期間 平成18年度から平成22年度

3 市立旭川病院の基本理念と経営の取組



4 経営改善の目標

- (1) 収益的収支(損益)の改善に努め、経常収支の向上を図ります。
- (2) 資金収支の剰余を維持し、資金収支累計額の充実に図ります。
- (3) 1日平均患者数の目標を、入院510人、外来1,300人とし、患者の確保に努めます。
- (4) 収益に対する費用の抑制を図ります。
- (5) 企業債(起債)残高の減少を図ります。

5 目標とする経営指標

計画の達成状況を把握するために、平成 22 年度の到達目標として 6 つの「指標」を設定し、財政状況の推移とともに、指標管理を行います。

経常収支比率	H17 年度 93.1%	H22 年度 98.6%
資金収支累計額	H17 年度 1,998 百万円	H22 年度 3,697 百万円
病床利用率	H17 年度 85.0%	H22 年度 87.6%
医業収益対人件費比率	H17 年度 49.6%	H22 年度 49%以下
医業収益対材料費比率	H17 年度 32.9%	H22 年度 32%以下
企業債（起債）残高	H17 年度 18,670 百万円	H22 年度 15,677 百万円

6 経営収支見通し（平成 18 年度～平成 22 年度）

平成 22 年度までの経営収支について、次のとおり見通します。

(税抜)		(単位:百万円)				
年度(平成)		18年度(見込)	19年度(見通し)	20年度(見通し)	21年度(見通し)	22年度(見通し)
収益的収支 (損益)	医業収益	10,195	11,271	11,283	11,283	11,283
	医業外収益	1,092	988	1,040	1,029	1,016
	収益 合計	11,287	12,259	12,323	12,312	12,299
	医業費用	11,237	12,026	12,073	11,808	11,799
	医業外費用	729	725	707	691	674
	特別損失等	29	18	16	16	18
	費用 合計	11,995	12,769	12,796	12,515	12,491
	経常損益	679	492	457	187	174
	純損益	708	510	473	203	192
	累積欠損金	8,495	9,005	9,478	9,681	9,873
(税込)						
資本的収支	企業債	150	120	180	160	250
	出資金その他	543	547	538	569	583
	収入 合計	693	667	718	729	833
	建設改良費	245	225	280	260	350
	企業債償還金等	735	742	743	792	844
	支出 合計	980	967	1,023	1,052	1,194
資金収支	当年度資金収支	146	279	277	506	491
	資金収支累計額	2,144	2,423	2,700	3,206	3,697

損益は、毎年度純損失を生じる見通しではありますが、資金収支では、資金剰余を生じる見通しであり、資金繰りについては特に問題なく、計画期間においては日常の医療活動に支障を来すことはないと考えています。

しかし、本来は損益の均衡を維持し、資金収支累計額の一層の充実を図るべきであることから、収益的収支の改善を図り、経営基盤の強化に努めてまいります。